

まちみらい ニュース News

Vol.97

編集 (財)まちみらい千代田

〒101-0054 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア4階
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557
http://www.chiyoda-days.jp



神田祭 前夜祭を開催します! 5月10日(金)16:00~20:00開催

ちよだプラットフォームスクウェアにて、神田祭前夜祭を開催します。

焼きそば、牛タンつくね串など出店しますので、是非ご来場ください。

問合せ NPO法人農商工連携サポートセンター
☎5259-8097

会場 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア
地下鉄東西線竹橋駅3B出口より徒歩2分

http://www.npo-noshokorenkei.jp/index.html
※5月の「ちよだ青空市」は「神田祭前夜祭」として上記日程での開催となりますのでご注意ください。

ホテルグランドパレス 「第5回ホテ市」~復興応援市~

九段下・ホテルグランドパレスでは、ちよだ青空市と提携し、ホテルを会場にした産直市場、「第5回ホテ市」を開催します。

とき 平成25年5月11日(土)11時~16時

会場 ホテルグランドパレス
(千代田区飯田橋1-1-1)
B1Fイベントルーム「四季」

出店予定 14店舗
ちよだ青空市
(5月10日は上記のとおり)



▲前回の様子(2013年3月7日開催)

参加団体のほか、宮城県の産直名産品を販売。「宮城県ご当地グルメ」(海鮮丼・牛タン焼きなどを予定)を700~1,100円で楽しめるほか、宮城県観光PRキャラクター「むすび丸」との記念撮影や、東日本大震災の復興パネル展示企画も。

詳しくは下記問合せ先までご連絡下さい。

問合せ 株式会社ホテルグランドパレス
宴会予約課 ☎3264-1166

マンション支援制度を ご活用ください

まちみらい千代田のまちづくりに関する各種助成制度をご紹介します。

1 マンション計画修繕調査費助成

区内の分譲マンション及び賃貸マンションで、大規模修繕工事を行うための事前調査として、建物の劣化診断調査を行う際の調査費用の一部を助成します。

対象 築8年を経過した区内分譲マンション管理組合及び賃貸マンション所有者

助成額 調査に要する費用の1/2、上限50万円

助成対象経費 ①大規模修繕工事を行うための事前調査である建物の構造及び設備の劣化診断調査に係る費用
②長期修繕計画作成に係る費用

※助成は年度内1回限りとし、同一項目については、10年を経過するまで申請できません。大規模修繕は、マンション生活をおくるうえで、避けては通れません。マンションで

べき大規模修繕に備え、事前の建物診断調査(劣化診断調査)を行い、マンションを適正に維持していきましょう。

2 マンション建替え等検討調査費助成

概ね築30年を経過した分譲マンションで、建替えあるいは大規模修繕を検討する際、必要な調査費用の一部を助成します。

対象 概ね築30年を経過した分譲マンション管理組合

助成額 調査に要する費用の1/3、上限100万円

助成期間 最初に申請した年から3年間を限度(申請団体の会計年度)
マンションの管理組合内で、スムーズな合意形成を進めるための検討費用として、当該制度をご活用ください。

3 分譲マンション共用部修繕工事債務保証料助成制度

住宅金融支援機構の「マンション共用部分リフォームローン」による融資を受け、(財)マンション管理センターの債務保証を受けた管理組合に対し、その

債務保証料の一部を助成し、マンションの維持・管理を支援します。

対象組織 区内分譲マンションの管理組合

助成額 (財)マンション管理センターに支払った債務保証料額以内、上限50万円。ただし、マンションの住民登録率により補助率は異なります。各種助成制度の詳しい内容については、お気軽にご相談ください。

4 まちづくりアドバイザー派遣料 無料

①再開発・共同建築等・マンションの単棟での建替え等における活動の初期段階での勉強会
②マンションの大規模修繕工事や管理組合の運営の仕方、理事会の進め方など、マンションの適正な維持管理を行うための勉強会に対して、まちづくりアドバイザーを派遣いたします。

まちづくりアドバイザーには、マンション管理士、再開発コーディネーター等の有資格者が登録していますので、勉強会の講師として、お気軽にご利用ください。

ください。申請の際は最初に、まちみらい千代田で相談を受け、内容をお聞きしたうえで、登録しているアドバイザーから選定していただきます。

派遣期間 ①同一事業については3年間を限度
②年度内6回まで
③1回の派遣は2時間まで
派遣料 無料

5 再開発・共同建築等推進組織に対する助成金交付制度

千代田区内で共同建築等、再開発、マンションの建替えを通して、まちづくりを行うおとしいる組合及び団体の初期段階の組織活動費の一部を助成します。

対象組織 ①第1種市街地再開発事業を行うおとしいる組合及び団体
②建物の共同化を行うおとしいる組合及び団体
③マンションの建替えを行うおとしいる組合及び団体
※その他にも条件がありますので、詳細はお問い合わせください。

対象経費 事務費・調査研究費・まちづくり事業費・広報費

助成額 年度内に係る、対象経費総額の1/2、上限が、

①再開発組織及び共同化組織の場合は上限50万円
②マンション単棟の建替え組織及び組合の場合は上限30万円

助成期間 最初の助成を受け、

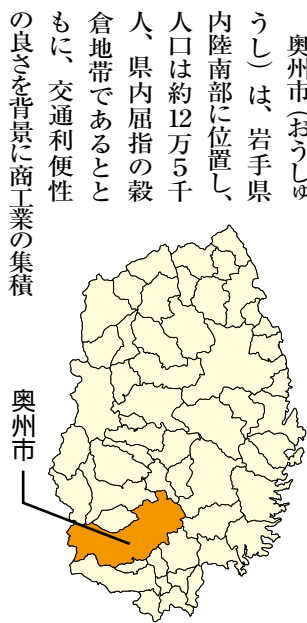
計画の初期段階としてアドバイザー派遣制度を、計画がある程度進んできた後、組合・団体として組織助成制度を申請し活用してください。
※支援制度の対象経費はすべて消費税を除いた額となります。

問合せ 住宅まちづくりグループ
☎32333-3223



市町村サテライトオフィス東京(入居者紹介)

岩手県奥州市



奥州市(おうしゅうし)は、岩手県内陸南部に位置し、人口は約12万5千人、県内屈指の穀倉地帯であるとともに、交通利便性の良さを背景に商工業の集積も進んでおり、農工商のバランスのとれた美しいまちです。

特産品としては、日本最高峰のブランド牛「前沢牛」や、全国一の高値で取引される「江刺りんご」、「江刺金札米」などが全国的にも有名なブランドとなつています。工芸品としては、「南部鉄器」や「岩谷堂筆筒」などが現在も職人の手により守り受け継がれ、世界的にも称賛を受けています。また、南部に隣接する「平泉」とは歴史的に深い

つながりがあり、奥州藤原氏の活躍した平安時代を再現した歴史公園「えさし藤原の郷」は、映画や大河ドラマのロケ地としても有名です。近年は、最先端の素粒子研究施設として世界に一つだけ整備されるILIC(国際リニアコライダー)の建設候補地としても注目を集めています。これまでも、奥州市では首都圏をはじめ全国の企業を工業団地等へ誘致し、産業の成長をサポートしてまいりましたが、引き続き首都圏における企業誘致活動や、シティプロモーションを強力に推進していくため、当サテライトオフィスに入居させていただくことになりました。



▲えさし藤原の郷 政庁

皆様、ぜひお気軽にお声がけくださいますようお願いいたします。
奥州市ホームページ
http://www.city.oshu.iwate.jp/

マンション無料相談会

毎月第3水曜日15時~17時開催

問合せ 住宅まちづくりグループ

☎32333-3223

マンション管理セミナー開催しました

3月30日(土)、平成24年度より千代田区で始めた「マンション防災アドバイザー派遣事業」の普及・啓発を目的として、制度の概要や申請方法等についての説明と防災アドバイザーを上手に活用する方法をテーマにマンション管理セミナーを開催しました。当日は派遣制度を活用し、マンション防災計画等の作成を検討している管理組合の方、約20名が参加しました。

作成したマンションには、防災備蓄助成の補助率の割り増しが受けられるなどの説明がありました。

セミナー後半では、2名の防災アドバイザーより①防災計画等の必要性について②防災マニュアルの活用方法③防災アドバイザーを上手に活用する方法等の話がありました。

防災計画等の作成は単にひな形をうめれば良いわけではなく、それぞれのマンションによって環境や住民の構成等が異なるため、マンション毎のオリジナル防災マニュアルが必要であるとのことでした。

参加者からは、①千代田区

では防災マニュアルの事を震災マニュアル・防災計画と言っているのか。内容は同じと考えて良いのか。②防災組織は管理組合とは全く別の組織とするべきなのか。などの質問がありました。

最後に自分のマンションでどのようなことを重点的に決めなければならぬのかなどを、マンションに住む皆さんで十分に話し合い決定していく必要がある、その際に防災アドバイザーを活用してマニュアルへとまとめていくようにするべきであるとの話がありました。

問合せ 住宅まちづくりグループ
☎32333-13223

平成25年度の事業計画を策定

まちみらい千代田にとって9回目の事業年度となる平成25年度は、「住宅まちづくり」「区民住宅の供給」「産業まちづくり」「普及啓発」の4つの柱の事業内容を見直し、千代田に「暮らし」「働き」「集う」皆様のニーズにより柔軟に対応してまいります。

●住宅まちづくり

「住宅まちづくり」では、区民の85%の方の住まいになっているマンションの居住環境の整備促進を中心に、魅力ある地域居住環境の整備支援を行います。

●区民住宅の供給

「区民住宅の供給」では、引き続き借上型区民住宅の適切な管理運営に努めます。

●産業まちづくり

「産業まちづくり」では、地域

まちサポ成果発表会 4グループが報告

3月16日(土)、第14回千代田まちづくりサポ成果発表会が開催され、助成4グループが活動報告を行いました。

また、審査員と助成グループの投票で決まるサポト大賞は今回で3連覇の「Live With Dream」が、「週末ラ

産業の振興に向けて、中小企業の中堅優良企業への成長を支援するとともに、起業家の育成・支援を行います。また、ちよだプラットフォームスクウェアを拠点として地域産業の活性化に取り組みます。

●普及啓発
「普及啓発」では、地域社会で

「暮らし」「働き」「集う」方々の理解と協力に基づくまちづくりを推進するため、まちづくり活動を支援するとともに、千代田区ならではの情報発信等を行い、より魅力的な地域づくりをサポートします。

問合せ 企画総務グループ
☎32333-7556

ンニング 皇居走ろうぜ!」のダブル受賞となり、会場からは大きな拍手が送られました。

25年度のまちづくりサポート事業の参加グループ募集は秋頃になる予定です。詳細は追ってまちみらいニュース及び千代田.com等に掲載します。

問合せ 企画総務グループ
☎32333-7556

第5回千代田ビジネス大賞 大賞受賞企業紹介

“創業83年 レディースユニフォーム・スクールネクタイ専門メーカー”

「ハネクトーン早川株式会社」 代表取締役 早川智久 社長

1.創業

早川又吉(現社長の祖父)はスクールネクタイの専門メーカーとして創業し、いち早く、自家工場を立上げ、規格・品質の統一なものづくりを推進しました。絹100%のセラー服用の三角ネクタイ(スカーフ)が主力商品でした。営業面では、岩本町の店舗と、地方に向けた通信販売を行い、現在の基盤を、創業から10年足らずで築きました。

2.第2の創業： レディースユニフォーム

現会長早川明男が、もうひとつの事業の柱としてレディースユニフォームを手がけることとなります。初めはブラウス、その後スモックからベスト・スカートへアイテムが移行します。高度経済成長期に入り、ユニフォーム事業は一気に拡大

し、日本ユニフォームセンターへの入会・東レの提携先アメリカ、アンジェリカ社とのサブライセンス、DCブランドとの契約と時代の先取りをして事業展開していきました。

3.女学生ネクタイからスクールネクタイへ

素材が絹からナイロン・ポリエステルへ変更による単価の下落・需要減退という荒波にもまれましたが、セラー服だけでなく、男女ブレザータイプの制服にも提案できるよう、リボン・ネクタイをスクール用に改良し、スクールネクタイ分野も拡大しました。現在も国内トップシェアを堅持しております。

4.たゆまぬ新しいものへの挑戦

時代や環境に合わせて変貌を遂げてきましたが、やはりバブル崩壊後

のユニフォームの低迷は大変厳しい状況でした。財務体質の分析を進め、中期経営計画・事業運営基本指針を毎年、社員に説明し、会社の進むべき道を示しました。二本立ての事業において、国内縫製・雇用を守るために、工場稼働の季節変動幅をさらに小さくするために長年のデータをもとに、計画生産の実施をして、工場の採算性を高めました。さらに、決算期を7月から4月に変更し、販売組織体制の強化も行い、新ブランドWinpinxの立上げや、JUNのコラボレーションと新しい取組みも実を結びつつあります。



今後も、堅実な経営を意識しつつ、新しいものへの挑戦を続けていきます。

紹介記事・ビジネス大賞に関する問合せ 産業まちづくりグループ

☎3233-7558(直通)

受賞企業の特典として、下段に広告を掲載しております。

広告

COUNTER BIZ
2013 SUMMER

That's UNIFORMING!

レディースユニフォーム

— オフィス&アテンダント/ビューティー&ショッパー —

ハネクトーン早川は創業以来83年。スクールネクタイという独自分野を追求し続けるとともに、働く女性のためのより良いユニフォームづくりを目指し挑戦を続けています。とりわけカウンタービズ・ウェア分野では、吸汗・速乾、防汚、制電などの機能素材を厳選。なかでも、動きやすくシワになりにくいニット素材やカットソー素材をいち早く取り入れ、大好評をいただいています。

ハネクトーン早川株式会社
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-18
TEL:03-3861-2941 FAX:03-3866-7126
http://www.hanectone.co.jp